

昭和 61 年度事業計画書 (案)

(自昭和 61 年 4 月 1 日・至昭和 62 年 3 月 31 日)

1. 会 員

項 目	種 別	正 員	准 員	学 生 員	事 業 維 持 員	合 計
	60 年度末会員数(予定)		21,297	1,245	453	604(3,469 口)
入会・復活 予 定		+850	+250	+300	+5(+10 口)	+1,405
種別変更	准→正	+610	-610			0
	学→准		+270	-270		0
退会・死 亡 予 定		-805	-70	-25	-10(-20 口)	-910
除 籍 予 定		-350	-20	0		-370
増 減		+305	-180	+5	-5(-10 口)	+125
61 年度末会員数(予定)		21,602	1,065	458	599(3,459 口)	23,724

2. 功績者の表彰

- (1) 電気学会功績賞 1 件
- (2) 電 力 賞 2 件
- (3) 電気学術振興賞
 - (i) 進 歩 賞 6 件
 - (ii) 論 文 賞 6 件
 - (iii) 著 作 賞 1 件

年間ページ数 192 ページ(月平均 32 ページ)

年間発行部数 3,000 部(隔月平均 500 部)

(4) 広 告

年間掲載予定 雑誌 .510 ページ 論文誌 48

ページ 英文誌 9 ページ

(5) 会 合

(i) 雑誌編修

編修企画委員会(48 名)

本委員会：3 回

分 科 会：2 回

幹 事 会：9 回

(ii) 論文誌編修

論文委員会(39 名)：毎月 1 回

[その他査読委員 280 名]

(iii) 学界時報, ニュース編修

各委員会：毎月 1 回

(iv) 広告編修

広告改善委員会：4 回

(内 1 回は見学会を兼ねる)

5. 電気学会部門制試行関係委員会 20 回

6. 創立 100 周年記念事業関係委員会 10 回

7. 電気工学ハンドブック改訂委員会 40 回

8. 出 版

(1) 技術報告発行 30 点

(2) 単行本 1 点

(3) JEC 発行 6 点

9. 電気規格調査会

(1) 委員会の開催回数

3. 大 会

(1) 昭和 61 年全国大会

昭和 61 年 4 月 2 日(水)～4 日(金)：日本大学
理工学部習志野校舎において開催(別途独立会計)

(2) 昭和 61 年電気・情報関連学会連合大会

昭和 61 年 9 月 10 日(水)～12 日(金)：中央大
学において開催

(別途独立会計：事務担当は電気学会)

4. 雑誌・論文誌

(1) 雑 誌

年間ページ数 2,112 ページ(月平均 176 ページ)

[特集 2 回(5 月号, 11 月号), 小特集 10 回]

年間発行部数 282,000 部(月平均 23,500 部)

(2) 論 文 誌

年間ページ数 1,992 ページ(月平均 166 ページ)

年間発行部数 合計 297,600 部(24,800)

A 分冊 67,200 部(月平均 5,600 部)

B 分冊 147,600 部(月平均 12,300 部)

C 分冊 82,800 部(月平均 6,900 部)

(3) 英文論文誌

- | | |
|----------|-----------------------|
| 規格委員会 | 6回 |
| 常置委員会 | 14回 |
| 標準特別委員会 | 200回(小委員会,
幹事会を含む) |
| IEC国内委員会 | 80回 |
| 合計 | 300回 |
- (2) 委員会の新設・解散
- | | |
|----|------|
| 新設 | 3委員会 |
| 解散 | 3委員会 |
- (3) 標準規格の制定・改訂 6件
10. 調査研究委員会
- (1) 委員会の開催数
- | | |
|-------|------------------------|
| 運営委員会 | 4回 |
| 技術委員会 | 150回 |
| 専門委員会 | 820回(小委員会, 幹
事会を含む) |
| 研究会 | 152回 |
| 合計 | 1,126回 |
- (2) 委員会の新設・解散
- | | |
|----|------------------|
| 新設 | 55委員会(前年に比し16の増) |
| 解散 | 48委員会(前年に比し17の増) |
11. 国際会議・シンポジウム等の開催
- (1) 国際会議
- 開催の予定なし
- (2) シンポジウム
- ・第6回センサの基礎と応用シンポジウム (61.5 筑波)
 - ・第19回電気絶縁材料シンポジウム (61.9 大阪)
 - ・第16回電気絶縁材料に関する若手セミナー (61.9 東京)

- ・第19回EMシンポジウム (62.3 東京)
- ・第8回ドライプロセスシンポジウム (61.10 東京)

(注)：東京支部と共催で開催するもの、あるいは当会が事務を引き受けないものは削除した。

12. 桜井資金による国際会議への派遣(2～3名)
13. 通信教育会
- (1) 通信教育事業
- (i) 引続き、大学講座・高校講座の通信教育を実施する。
入学者を495名と見込む。
 - (ii) 60年度に予定していた技術講座「電子回路」を当年度開講する。
技術講座(3課程)の入学者を75名と見込む。
- (2) 図書出版事業
- (i) 引続き、新刊出版企画(新シリーズ計画教科書の刊行)を推進する。
(当年度少なくとも2点の刊行を計画する。)
 - (ii) 既刊図書の重版は、在庫を勘案の上、必要限度の部数実施する。
 - (iii) 既刊図書のうち陳腐化したものの改訂は、必要に応じ実施する。
14. その他
- (1) 各種団体の研究助成候補者の推薦
 - (2) 学術団体の講演会等の共催・協賛

昭和 61 年度予算 (案)

収 入 の 部 (単位：千円)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入	83,700	150,200	233,900
正 員 会 費	24,000	136,000	160,000
准 員 会 費	0	3,200	3,200
学 生 員 会 費	0	800	800
入 会 金	700	0	700
終身会費取らずし金	0	200	200
維 持 員 会 費	59,000	10,000	69,000
雑 誌 ・ 論 文 誌 収 入	0	81,800	81,800
頒 布 収 入	0	37,600	37,600
広 告 収 入	0	44,200	44,200
図 書 収 入	0	33,900	33,900
調 査 収 入	54,300	0	54,300
雑 収 入	1,800	800	2,600
利 子 収 入	23,000	0	23,000
補 助 金	2,700	0	2,700
資 金 利 子 繰 入 金	1,500	0	1,500
特 別 会 計 繰 入 金	4,600	0	4,600
特 別 積 立 金 繰 入	15,100	1,000	16,100
合 計	186,700	267,700	454,400

支 出 の 部 (単位：千円)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	11,940	17,160	29,100
事 務 費	12,670	18,230	30,900
人 件 費	61,850	69,350	131,200
諸 会 費	400	0	400
支 部 費	17,300	0	17,300
賞 金 費	4,200	0	4,200
電 気 規 格 調 査 会 費	12,400	0	12,400
調 査 研 究 委 員 会 費	62,500	0	62,500
連 合 調 査 費	800	0	800
雑 誌 ・ 論 文 誌 出 版 費	0	134,800	134,800
図 書 出 版 費	0	25,600	25,600
予 備 費	2,640	2,560	5,200
合 計	186,700	267,700	454,400

通信教育会予算(案)

収入の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
講 座 収 入	9,258	0	9,258
図 書 頒 布 収 入	0	139,232	139,232
受 取 利 息 等	200	600	800
合 計	9,458	139,832	149,290

支出の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
教 務 費	4,472	0	4,472
図 書 出 版 費	0	60,550	60,550
販 売 直 接 費	0	6,305	6,305
人 件 費	3,670	52,379	56,049
事 務 費	370	5,260	5,630
事 務 所 費	483	6,875	7,358
調 査 宣 伝 費	275	3,925	4,200
繰 入 金	0	800	800
予 備 費	188	3,738	3,926
合 計	9,458	139,832	149,290